

⑩ 日本国特許庁 (J P)

⑪ 実用新案出願公開

⑫ 公開実用新案公報 (U)

平 4-45799

⑬ Int. Cl. 5

B 44 C 1/165

識別記号

A

庁内整理番号

6578-3K

⑭ 公開 平成 4 年 (1992) 4 月 17 日

審査請求 未請求 請求項の数 3 (全 1 頁)

⑮ 考案の名称 転写箔

⑯ 実 願 平 2-88234

⑰ 出 願 平 2 (1990) 8 月 23 日

⑱ 考 案 者 小 林 和 久 東京都新宿区市谷加賀町 1 丁目 1 番 1 号 大日本印刷株式会社内

⑲ 考 案 者 樽 谷 隆 至 東京都新宿区市谷加賀町 1 丁目 1 番 1 号 大日本印刷株式会社内

⑳ 出 願 人 大日本印刷株式会社 東京都新宿区市谷加賀町 1 丁目 1 番 1 号

㉑ 代 理 人 弁理士 細 井 勇

㉒ 実用新案登録請求の範囲

- (1) 基材の離型性表面に転写層を形成してなり、且つ切断線に沿って所定の大きさに切断して使用する転写箔において、転写層を上記切断線に沿ったスリット状の転写層非形成部を介して不連続状に形成したことを特徴とする転写箔。
- (2) スリット状の転写層非形成部の幅が、1~10 mmであることを特徴とする請求項 1 記載の転写箔。

- (3) 基材の転写層形成側の面全面に離型層が設けられていることを特徴とする請求項 1 又は 2 記載の転写箔。

図面の簡単な説明

図面は本考案の一実施例を示し、第 1 図は本考案転写箔の一例を示す斜視図、第 2 図は第 1 図の II-II 線縦断面図である。

1……転写箔、2……基材、7……転写層、8……転写層非形成部。

